

福島県トライアスロン協会合宿開催ガイドライン

－新型コロナウイルス感染症対策－

1 参加者へのお願い

- 合宿会場となる施設の感染対策のガイドラインを遵守してください。
- 次に該当する場合は参加をお控えください。
 - ・直近 14 日以内に発熱や風邪の症状(鼻水、咳、喉の痛み等)、倦怠感、嗅覚・味覚等の異常がある場合
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・直近 14 日以内に感染リスクの高い地域から移動してきた場合
- 手洗い・手指消毒等の徹底をお願いします。
- 指導者、選手、スタッフには事前に「体調チェックシート」を印刷、記入したうえで、当日受付時にご提出ください。受付の際も検温をします。
- 参加者から新型コロナウイルスの感染が確認された場合、連絡をさせていただき、行動履歴を確認することがありますので、大会当日から 2 週間前の行動履歴は必ず残しておいてください。
- マスク、タオル（手洗い後の手拭き用）を持参してください。

2 合宿中のお願い

- 活動については、指導者の指示に従い、参加する者一人一人が責任のある行動とる。
- 毎朝および練習前に体温をはかり、37 度以上の時は練習には参加しない。合宿所で経過をみる。熱がなくても倦怠感や体調がすぐれない時は、トレーニングを中止する。
- 厚生労働省が公表している「新しい生活様式」の実践例を踏まえ、可能な限り、密集する機会を減らす工夫をしながら参加してください。
- 本大会ガイドラインのほか、日本トライアスロン連合、日本スポーツ協会など（HP 掲載）が発信しているガイドライン等についてもご参照の上、各自感染防止対策をお願いいたします。
- 練習中、不用意な接触、大声や掛け声など飛沫感染を避けてください。
- 食事、休憩、待機の際は、必ずマスクを着用してください。ただし、熱中症のリスクを考慮し、人と十分な距離（少なくとも 2 m 以上）が確保できる場合は、マスクを外すことも可とします。
- 施設で食事・懇談等をするときは、対面を避け、横並びなどで座るように心掛けてください。
- トイレ・更衣室等を利用する際は、次の事項に留意してください。
 - ・換気に配慮し、多人数での利用は控える。（大勢の利用の際には入らず、順番を待つ）
 - ・入退室時の手洗い・手指消毒を徹底する。
- 自分の用具の自己管理を徹底し、借用などしないようにする。特にボトルなどの共有はしない。

3 本協会の対応

- 施設入室（入館）の際には、消毒をさせていただきます。また、部屋に消毒液を設置します。
- 他人と共有する用具、部分等には適宜、消毒を実施します。
- 参加者の利用する場所（トイレや更衣室等）等をスタッフが巡回します。
- スタッフはマスク等を着用します。